市長定例記者会見

平成29年9月4日(月) 午前10時

1.	中核市サミット2017 in 鹿児島	1 P
2.	「西郷どん 大河ドラマ館」展示室のイメージが完成しました	2 P
3.	異人館創建150年記念・世界遺産イベント	3 P
4.	市立美術館 特別企画展「生誕150年記念 藤島武二展」	4 P
5.	桜島・錦江湾ジオパーク 小学生向け副読本の作成	5 P
6.	災害時における福祉避難所等の人的支援に関する協力協定の締結	6 P
7.	高齢者の健やかな暮らしを応援します!	7 P
((1) 高齢者等の運転免許返納優遇制度	
((2) 敬老訪問	8 P
((3) 第6回するやか長寿すつり	



長沙市との友好都市締結35周年に伴う記念訪問 8月23日(水)~26日(土)

人・まち・みどり みんなで創る "豊かさ"実感都市・かごしま

1. 中核市サミット2017 in 鹿児島

『地方から創る"豊かさ"~次代の「まち」・「ひと」・「しごと」づくり~』をテーマに、全国の中核市市長が一堂に会し、人口減少の克服と地域活性化の諸施策について議論を深め、その取組と成果を全国に発信することを目的として中核市サミット(22回目)を開催する。

1 期 日

10月26日 (木)・27日 (金)

2 参加者

中核市関係者、来賓(総務省、鹿児島県知事ほか)、中核市議会

3 内容

1日目 基調講演、分科会、全体会議

2日目 記者会見、行政視察(仙巌園・尚古集成館、桜島湯之平展望所)

所) 10.2

【1日目スケジュール】

開始時刻	内 容				
13時	開会式				
13時35分	基調講演				
	「個性ある中核市こそが次代の日本を担う」				
	講師:日本総合研究所主席研究員 藻谷浩介氏				
14時30分	分科会				
	地方創生に向けた取組の大きな柱である、「まち・ひと・しごと」づくりによる				
	地域活性化について、次の3つの分科会を開催				
	【第1分科会】「スポーツを核としたまちづくり」(本市参加)				
	コーディネーター 日本政策投資銀行地域企画部				
	参事役 桂田隆行氏				
	【第2分科会】「若者が活躍できる地域づくり」				
	コーディネーター 志學館大学准教授 志賀玲子氏				
	【第3分科会】「地域の特色を生かした新たな産業づくり」				
	コーディネーター 鹿児島大学産学官連携推進センター				
	産学官連携部門准教授 中武貞文氏				
16時50分	全体会議(サミット宣言採択)・閉会式				

4 基調講演・分科会の一般聴講者募集

申し込みは10月12日(木)までに、はがき、FAX、メールで政策企画課へ (市ホームページからも申し込み可)

> ■ 問い合わせ 政策企画課(中核市市長会鹿児 島市サミット開催事務局) 099-216-1106

2. 「西郷どん 大河ドラマ館」展示室のイメージが完成しました

来年1月13日からオープンする「西郷どん 大河ドラマ館」の展示室のイメージパースを公表する。



「西郷どん 大河ドラマ館」の概要

- ·場 所 加治屋町20-1 (市立病院跡地)
- ・開館期間 平成30年1月13日(土)~ 平成31年1月14日(日・祝)
 - ◇先月から入場券の前売りを開始しています

■ 問い合わせ 明治維新 1 5 0年・西郷どん推進室 0 9 9 - 8 0 3 - 8 6 7 1

©NHK エンタープライズ

3. 異人館創建150年記念・世界遺産イベント

世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産に含まれる、旧鹿児島紡績所技師館(異人館)が今年、創建150年となる節目を迎えるにあたり、世界遺産の価値や魅力を発信するイベントを開催する。

1 日 時

11月18日(土)13時~16時20分

2 場 所

中央公民館

3 内容

- (1) 「かごしま世界文化遺産写真コンテスト」表彰式
 - ・賞状及び賞金授与(最優秀賞1点、優秀賞3点)

(2) 第1部 演劇

・「鹿児島異人館物語〜小さな小さな友好革命」 出演:劇団上町クローズライン

(3) 第2部 講演会

・「異人館と薩摩藩

-島津斉彬・五代友厚・石河確太郎の情熱-」 講師:歴史作家 桐野作人氏

4 定員

600人(先着順)

※申し込みは往復はがき、メールで世界遺産推進室へ



~当日に開催されるイベント~

JAZZ in the 異人館 (かごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議事業)

- ·時 間:18時30分~
- •場 所:異人館敷地内
- ・問い合わせ:上町タウンマネジメント 070-5530-0168

※かごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議

近代産業遺産の保存・活用と、地域活性化を図る取り組みを推進するために、 地域住民、NPO、事業者、関係機関等が連携して設置している会議

> ■ 問い合わせ 世界遺産推進室 099-216-1504

4. 市立美術館 特別企画展「生誕150年記念 藤島武二展」

本市が生んだ日本近代洋画の巨匠・藤島武二の回顧展を、特別企画展「生誕150年記念 藤島武二展」として開催する。

藤島武二の初期から晩年まで各時代の代表作のほか、国内外の師匠の作品やグラフィック・デザインの業績にもスポットを当て、総数約150点の作品と資料により藤島芸術を多面的に紹介する。

1 期間

9月29日(金)~11月5日(日)

2 オープニングセレモニー

9月29日(金)9時20分~

3 関連イベント

(1) 記念講演会(申込不要・無料)

日 時:10月15日(日)14時~ 演 題:藤島芸術の魅力―装飾性を中心に

講 師:島田紀夫氏(実践女子大学名誉教授)

(2) 記念ガイドツアー (要申込・定員20人)

日 時:10月9日(月·祝)10時~

内 容:藤島武二を訪ねる幕末明治のまち歩き

講師:東川隆太郎氏(かごしま探検の会)

※申し込みは9月28日 (木) までに往復はがき、FAX、メールで同館へ

(3) **学芸講座**(要申込・定員24人)

日 時:10月22日(日)14時~

演 題:藤島武二と鹿児島

講 師:谷口雄三(市立美術館学芸係長)

※申し込みは10月11日(水)までに往復はがき、 FAX、メールで同館へ

(4) ギャラリートーク (申込不要・要展覧会チケット)

日 時:10月7日(土)、21日(土)、

11月4日(土)各日14時~

内 容: 学芸員による作品解説

藤島武二 (1867 年~1943 年)



薩摩藩士藤島賢方の三男と して鹿児島市池之上町に生 まれる。1896年、黒田清輝 の推薦で東京美術学校西洋 画科の助教授に就任。文展な どで創作を続けながら、多く の後進を育てたほか、二度に

わたる皇室への献上画、第1回文化勲章受章など、 国を代表する洋画家として活躍した。



『婦人と朝顔』1904年 個人蔵



『匂い』1915年 東京国立近代美術館蔵

■ 問い合わせ 市立美術館 099-224-3400

5. 桜島・錦江湾ジオパーク 小学生向け副読本の作成

ジオパーク活動の学校教育への展開を充実させるため、小学生の理科の授業で活用できる副読本「**見て・感じて・確かめよう! 大地のつくりと変化」**を桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会(事務局:ジオパーク推進室)が独自に作成した。

地元の火山や海などを素材にして、教科書と同様の内容で学べる副読本の作成は、 全国のジオパークにおいても先進的な取組である。

1 内容

- ・小学校6年生の理科の単元「大地のつくりと変化」の履修のための副読本である。
- ・桜島・錦江湾ジオパークをはじめ県内には、火山や海など、生きた大地の存在を身近に感じられる 変化に富んだ貴重な地域資源がある。これらを素材として用い、水や火山の働きによる大地のつくり のほか、火山噴火や地震による大地の変化などを紹介し、資料集にとどまらない内容になっている。

2 活 用

全市立小学校の6年生(約5,300人)に配布し、9月末~10月上旬の授業で用いる。





表紙内容の一例

■ 問い合わせ ジオパーク推進室 099-216-1313

GEO PARK

6. 災害時における福祉避難所等の人的支援に 関する協力協定の締結

災害発生時の福祉避難所等において、要配慮者に対する生活支援・生活相談等を行う専門職の派遣につい て、迅速に対応できるよう協力協定を締結する。なお、この内容による協定は県内では初となる。

1 協定式の日時

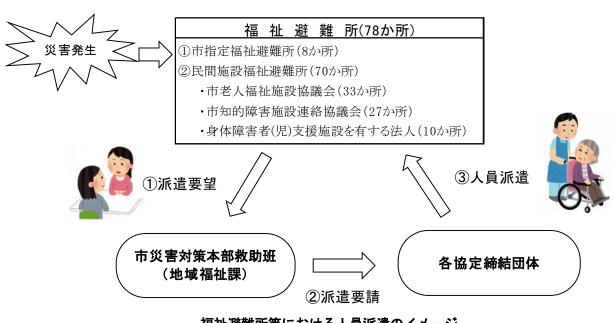
9月27日(水) 14時~14時30分

2 協定締結団体(計8団体)

- ·公益社団法人 鹿児島県看護協会
- ·公益社団法人 鹿児島県社会福祉士会
- ·公益社団法人 鹿児島県栄養士会
- •一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会
- 一般社団法人 鹿児島県精神保健福祉士協会
- ·一般社団法人 鹿児島県理学療法士·作業療法士·言語聴覚士連絡協議会
- •特定非営利活動法人 鹿児島県介護支援専門員協議会
- 鹿児島県臨床心理士会

3 内容

災害発生後、福祉避難所等が設置され、各福祉避難所等から要配慮者の避難生活支援のために必要とさ れる専門職の派遣要望があった場合、本市からの要請を受けて各団体が会員の専門職を派遣する。(派遣に 要した費用は市が負担)



福祉避難所等における人員派遣のイメージ

■ 問い合わせ 地域福祉課 099 - 216 - 1244

7. 高齢者の健やかな暮らしを応援します!

(1)高齢者等の運転免許返納優遇制度

高齢運転者の交通事故防止対策のひとつとして、運転免許の自主返納を促進するため、自主的に運転免許を返納した高齢者等に対する優遇制度を実施する。

1 概要

- (1) 対象 運転免許を返納した方
- (2) 開始時期 9月以降順次
- (3) 内容 運転経歴証明書を提示することにより、下記の優遇サービスを受けることができる。



協賛事業所等	内容
城山観光ホテル	・レストラン(「城山ガーデンズ水簾(桜・敬天・楠含む)」、「広東料理翡翠廳」、「トップグリル スカイラウンジ」、「ガーデンレストラン ホルト」での10%割引を実施(他の優待デー・割引特典との併用不可。特別プラン・企画商品は対象外)
鹿児島サンロイヤル ホテル	・レストランでの飲食代10%割引を実施(他の割引との併用不可)
山形屋	・山形屋食堂で利用できる「ソフトドリンク」「ソフトクリーム」のいずれか をサービス
マルヤガーデンズ	・「まるやのビアガーデン」の代金200円割引
鹿児島相互信用金庫	・預入期間1年の定期預金の一定金利を上乗せ ・免許返納者の家族が購入する車両に対するローンの金利優遇
鹿児島信用金庫	・1年もの定期預金に金利を上乗せした「免許返納ゆとり定期」発売
イオン(鹿児島県内)	・イオン電子マネー「WAON」カード (300円) を無料進呈 (65歳以上の方にはゆうゆうWAONカード)
カクイックスウィング	・介護用品などの割引(一部商品を除き表示価格の5%割引)
QCC鹿児島	・福祉用具販売の価格より3%割引(特定福祉用具販売対象品を除く)
市交通局 JR九州バス 南国交通バス	・路線バス、市電の料金半額(平成25年4月から実施中)

2 協賛事業所の認定証交付セレモニー

- (1) 日 時 9月7日(木) 13時20分~13時35分
- (2) 出席者 協賛事業所12社
- (3) 内容 協賛事業所認定証交付など

3 シンボルマーク

今回、優遇制度PRのためシンボルマークを制定した。各協賛店にシンボルマークのステッカーを配布し、周知を図る。

■ 問い合わせ 安心安全課 099-216-1209

(2)敬老訪問

永年にわたり社会のために貢献してこられた高齢者に敬意と祝意を表するとともに、さらなる長寿を祈念 して、市職員が民生委員とともに訪問し、お祝状と敬老祝い金を贈呈する。

1 期 間

9月1日(金)~10日(日)

2 対象者

- ①市内の男女最高齢者
- ②満88歳を迎えた約2,800人



市長による敬老訪問(昨年)

(3)第6回すこやか長寿まつり

高齢者の生きがいづくりや健康づくりを推進するとともに、 家族や地域とのつながりを実感できるスポーツ・文化のイベ ントを開催する。



グラウンド・ゴルフ大会の様子(昨年)

日時	内 容	会 場	参加予定
9月5日 (火)・6日 (水) 8時30分~	グラウンド・ゴルフ大会	かごしま健康の森公園	1,600人
9月15日(金) 8時30分~	ゲートボール大会	鹿児島ふれあいスポーツランド	100人
9月14日(木)~19日(火)	高齢者作品展	イオン鹿児島鴨池店	900人
9月23日 (土) 9時~	「西郷どん」de 史跡めぐ りラリー(ウォークラリー 大会)	上町ふれあい広場(受付会場)	100人
9月30日(土) 8時30分~	ソフトテニス大会	東開庭球場	170人
10月14日(土) 13時~	ねんりんステージ ・各種目最高齢者表彰 ・市民参加ステージ ・加来耕三氏(歴史家)に よる講演	鹿児島市民文化ホール	700人

■ 問い合わせ ※(2)、(3)とも 長寿支援課 099-216-1266